

和歌山県

生協連ニュース

No.5

和歌山県生活協同組合連合会

〒640-8323 和歌山市太田三丁目10番10号 わかやま市民生協気付
TEL.073-474-9095 FAX.073-474-8649

和歌山県生協連

検索

<http://www.wakayamakenren.jp/>

「第24回和歌山県生協大会」開催

～くらし、文化の向上で平和なすみよい和歌山をめざして～

12月3日、第24回和歌山県生協大会を、わかやま市民生協組合員ホールで開催しました。
ご来賓として6団体から8人の方が出席くださり、各会員生協8生協75人が参加しました。

生協大会は、一部：式典・二部：記念講演の構成ですすめました。

<第一部>

ご来賓3人の方よりご挨拶

当日お越しのご来賓を代表して、山崎良彦様（和歌山県環境生活部県民局局长）、虎伏秀様（和歌山県農業協同組合中央会 統一役員室室長）、小山正人様（公益社団法人和歌山県労働者福祉協議会常務理事）より県連の活動に対する評価と今後も協同組合の価値や役割を地域社会に広げて下さいとご挨拶がありました。

祝電・メッセージを各団体から11通いただきました。



永年勤続表彰

会員の各生協において、通算20年以上勤務された3生協16人の方々に、上田会長理事から表彰状と記念品を贈呈しました。



～ 永年勤続表彰を受けられたみなさん ～

和歌山中央医療生活協同組合

松岡 出さん、前田 幸枝さん、南方 真琴さん
尾崎 昌樹さん、宮下 博之さん、井戸本 祐子さん

わかやま市民生活協同組合

中井 勝也さん、根来 久典さん、島田 和幸さん
大森 誠朗さん、福永 雅也さん、伊藤 立さん
西河 卓巳さん、岡本 光俊さん、松原 孝行さん

和歌山県学校生活協同組合

丸山 珠紀さん

大会アピール

中嶋正博さん（日鉄住金和歌山生協）から大会アピール案が提案され、参加者全員、拍手で確認しました。

【大会アピール(全文)】

第24回和歌山県生協大会にお集まりのみなさん。

私たち生協がこれまですすめてきたとりくみは、購買事業から医療・福祉・くらしの保障などの事業活動はもとより、食の安全や食育、消費者行政、災害や平和・環境問題、団塊世代が活躍できる場の提供やコミュニティの育成などあらゆる社会分野でのとりくみにまで広がっています。組合員数においても県下のべ27万8千世帯を有する組織に発展しました。

国際協同組合年以降、ポストIYCと位置づけ、協同組合の社会的存在価値を次世代につなげる活動を継続し、経済、社会、環境の持続可能性において定評あるリーダー、モデルとして発展が期待されています。

組合員のくらしの厳しさとともに生協の事業活動も厳しく、また、次世代のこどもたちに平和な未来を残すことについても困難な世の中になっています。今後も、これまで以上に協同組合間の連帯を強化し、地域に、和歌山県にその社会的役割を発揮できるようその存在価値を広くアピールしましょう。そのためには、県連に加盟する生協間の連携が大切です。この大会を機に再確認し、県連活動をととして、安心して暮らせる地域づくりを目指しましょう。

2014年12月3日

和歌山県生活協同組合連合会
第24回 和歌山県生協大会



<第二部>

記念講演

●講演テーマ

「消費税増税と市民生活への影響を考える」

講師：岩本 沙弓 さん

(経済評論家、大阪経済大学 経済学部 客員教授)

消費税増税後の状況は、名目賃金は微増していますが、実質賃金▲3%程度減少しています。賃金は増えず、個人消費が伸びていない状況は、過去の消費税導入や増税実施時の状況と同じです。

日本のGDP及び消費支出の構成は、民間消費（55.9%）、民間企業投資（15.5%）、完全な内需型経済となっており、内需が拡大しないと景気はよくなりません。消費税増税によって逆の方向へすすんでいます。

消費税とは、付加価値税であり、消費者が納めるといいながら事業者が納めています。（赤字の事業者でも納める必要有り）税率が上がれば物価に反映される。本来景気が悪ければ、減税を行い使えるお金を増やし需要を増やすのが、経済の常道です。



政府のウソと増税後の日本経済の状況、今後の日本経済が負うリスク、国際課税の潮流まで、辛口に消費税の問題をわかりやすくお話していただきました。消費税は正しいのか。そのあり方を根本的に見直す時期に来ているのではないかとお話を結ばれました。

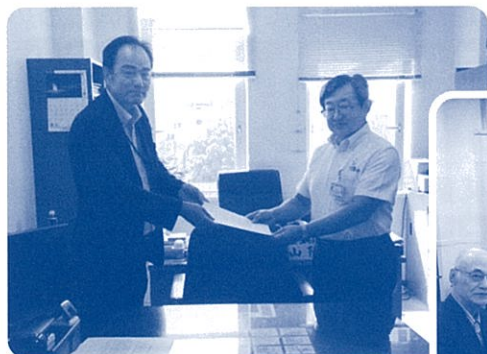
活動紹介

8月24日：役職員交流会（ボウリング大会）

会員生協の役職員交流の一環として、毎年恒例のボウリング大会を開催しました。

おとな90人、こども13人が参加し団体1位は「和歌山中央医療生協こども診療所チーム」。日頃の運動不足の解消と会員生協間の親睦を深め合うとりくみとなりました。

9月29日：2014年度和歌山県行政への要望書提出



県政の充実強化につながる施策提案や連携、会員生協の事業・運営に関する支援と理解促進を目的として、「2014年度和歌山県行政への要望書」を和歌山県環境生活部 栗山部長に上田会長理事から手渡しました。

この要望書への回答は12月1日、環境生活部 山崎県民局長より受け取りました。

10月12日：第34回生協まつりに参加

和歌山城、砂の丸・西の丸広場で第34回生協まつりが開催され、多くの家族連れで賑わいました。県生協連は、生協まつりを後援するとともに、和歌山県協同組合組織連絡会として、県農協中央会、県漁連、県森連と協力してコーナー出店し、協同組合をアピールしました。

- 県農協中央会：柿・みかん販売
- 県 漁 連：マグロコロッケ販売
- 県 森 連：間伐材などを使った箸づくり
- 県 生 協 連：東北支援物品販売



2015年1月19日：役職員研修会



「～教えて！介護保険制度？
改定されるとどうなるの？～」

講師／入澤 宏樹 氏

大阪いずみ市民生協 福祉事業部長
(日本生協連 福祉事業責任者会議委員)

大阪いずみ市民生協の福祉事業立ち上げから現在に至るまでの経緯と併せて、2015年介護保険制度改定の概要について学びました。

2015年2月23日：役職員研修会



「～認知症サポーター養成講座～」

講師／梅本靖子さん

和歌山市キャラバンメイト 副代表
(紀の国医療生協 理事)

認知症の正しい知識と、認知症の人や家族を応援し、だれもが暮らしやすい地域をつくっていくボランティア、「認知症サポーター養成講座」を開催しました。

認知症についての正しい理解と、私たちの職場や家庭での接し方についても教えて頂きました。

3月7日：県内一斉クリーンウォークに参加

和歌山県農業協同組合中央会主催。昨年に引き続き、その趣旨に賛同し、和歌山県協同組合組織連絡会として、県生協連、県漁連、県森連も参加しました。



ご案内

和歌山県生協連 第25回通常総会

- 日 時：2015年6月23日(火) 午後2時30分～
- 会 場：わかやま市民生協 組合員ホール



消費者ニュース Vol.32より

～消費者被害にあわないための最新情報をお届けします!～



イラスト作成／鈴木 薫

おかしいとおもったらすぐに 消費者センターに連絡しましょう!

和歌山県消費生活センター

和歌山市手平2丁目1-2
県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛 8F
電話：073-433-1551 FAX：073-433-3904
(月～金)9：00～17：00
(土・日)10：00～16：00 (電話相談のみ)
(祝日・年末年始を除く)

和歌山県消費生活センター紀南支所

田辺市朝日ヶ丘23番1号 県西牟婁総合庁舎内
電話：0739-24-0999 FAX：0739-26-7943
(月～金)9：00～17：00 (祝日・年末年始を除く)

●お店で買った品物はクーリング・オフできません!

※お店によっては返品・交換をしてくれる場合もありますが、あくまでもサービスで行われるものです。

和歌山県生活協同組合連合会

和歌山中央医療生活協同組合・和歌山県学校生活協同組合・和歌山県労働者共済生活協同組合・わかやま市民生活協同組合
紀の国医療生活協同組合・和歌山大学消費生活協同組合・和歌山県立医科大学生活協同組合・和歌山高齢者生活協同組合
泉南生活協同組合・日鉄住金和歌山生活協同組合・生活協同組合コープ自然派和歌山